

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	新幹線駅へのアクセスとにぎわい交流を促進する都市環境づくり														
計画の期間	平成30年度～平成34年度（5年間）										重点配分対象の該当		○		
交付対象	福井県														
計画の目標	新幹線駅と主要IC等とのアクセスを強化する道路整備を行い、安全で、人が集い、にぎわいのある都市づくりを推進する。														
全体事業費（百万円）		合計（A＋B＋C＋D）		2,321	A	2,321	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H30当初)	(H32末)	(H34末)
1	新幹線駅への車等による移動時間を短縮させる。 整備区間を含む主要ICと新幹線駅間での1台当りの移動時間を、整備前と整備後で比較する （1台当たりの移動時間の短縮）＝Σ（整備前の移動時間－整備後の移動時間）	0分	0分	5分

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	福井県	直接	福井県	S街路	改築	敦賀駅東線	道路改築 L=0.7km	敦賀市	■	■	■	■	■	2,321	1.11	-		
												小計						2,321			
											合計							2,321			

事後評価	
○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
福井県において評価を実施	事業完了後
	公表の方法
	福井県ホームページで公表
○ 事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	主要ICと新幹線駅間の自動車による移動時間を短縮した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○ 特記事項（今後の方針等）	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	1 台当たりの移動時間の短縮		
	最 終 目標値	5分	
	最 終 実績値	3分	